

**質問** 農地等の災害復旧補助につ

いて、調査設計費や自己復旧したものを含めて対応していくということです。今回の補正で全て予算化されているのか伺います。

**答弁** 県単事業、市単独分も含めて全部の被災した箇所について対応できるものと考えています。



奥州市役所 1 階ロビーに設置されている AED

**質問** AEDは定期的に点検等  
行っているのか伺います。

**答弁** 公共施設のAEDについては定期的に点検しています。パッドなど消耗品等の交換は1年から2年の間隔で交換しています。

## 第4回臨時議会のあらまし

平成23年7月25日(月)第4回臨時議会が開催されました。議案は①平成23年度奥州市一般会計補正予算(第4号)については、胆沢第一小学校屋内運動場について、平成24年度に計画していた大規模改修工事を、現在進めている災害復旧工事と合わせて実施するため、学校施設整備経費の増額や緊急雇用創出事業やロケ対策経費に必要の措置をするものです。②平成23年度奥州市下水道事業特別会計補正予算(第3号)については主に下水道施設維持管理事業の実施について所要の措置をするものです。議案2件は原案どおり可決しました。

また、自動車損傷事故に係る和解に関する専決処分について報告を受けました。

緊急質問

第4回臨時議会において、及川善男議員による緊急質問が行われましたので、質問・答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

○消費者の信頼確保のために、県の責任で「全頭検査」の実施を

及川善男

**質問** いま、放射性物質に汚染さ

れた稲わらを食べた牛から、国の暫定基準値を超える放射性セシウムが検出された問題で、牛肉の価格が暴落し、岩手県内や当市でも出荷見合わせや自主規制が行われています。この事態は、畜産農家はじめ関係者を直撃し、経営の危機に直面しています。このような中で、私たち日本共産党市議団が農家や関係機関を訪問し、一様に訴えられますことは、行政の迅速な対応であり、国・県の責任で、

早急に「全頭検査」を実施し、消費者の信頼を確保することです。

宮城県や山形県は、県独自にも

「全頭検査」を実施する構えです。その点では畜産県である達増県政の今日の対応は問題であり、国・県に対し、早急な「全頭検査」の実施を要求すべきではないか伺います。

**市長** 全頭検査については、県の責任でやってもらうよう、しっかりと働きかけたいと思います。

**質問** 今後、市がＪＡなどと連携して、風評被害も含め、迅速な補償が実施されるよう東電や政府、関係機関に働きかけるべきであり、考え方を伺います。

**市長** 補償の道筋が、何らかの形で明確化されればよいと考えてい



議長に対し出荷停止の早期解除等を求め要望活動する前沢牛同志会など3団体(8/19)

ます。できるだけ補償されるよう対象を広げていきたいと思います。

**質問** JAなどは関係農家に対し無利子のつなぎ融資などを検討しているようですが、前提は返済可能な農家、体力のある農家ということですか。多額の負債をかかえながらも頑張っている農家も少なくなく、これらの農家への融資は、被害補償が明確に裏づけされれば可能です。必要な被害農家や関係者への支援を行うべきであり考え方を伺います。

**市長** 困っている方々に手が差しのべられるようにしていきたいと思っています。